

当科において肺癌摘出手術を受けられた方へ

—「肺癌手術検体における CXCR4 の発現の検討」へご協力をお願い—

研究機関名 姫路赤十字病院

研究責任者 姫路赤十字病院 第一呼吸器外科 部長 水谷 尚雄
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 口腔病理学分野 助教 河合 穂高

研究分担者 姫路赤十字病院 第二呼吸器外科 部長 田尾 裕之
岡山大学 医歯薬学総合研究科 口腔病理学分野 教授 長塚 仁
岡山大学病院 歯科総合診断室 助教 吉田 沙織

1. 研究の概要

1) 研究の背景および目的

一部の腫瘍は CXCR4 という因子を発現しており、CXCR4 陽性の症例は予後が悪いことが報告されています。これまでの研究では、腫瘍細胞自身が CXCR4 を発現しているか否かが注目されてきました。しかし、実は腫瘍細胞だけでなく、腫瘍内に存在する血管も CXCR4 を発現しています。実際、口腔癌の血管では CXCR4 が発現していることが発見され、動物実験において、CXCR4 を阻害する薬を投与すると、腫瘍内の血管が抑制され、腫瘍壊死を引き起こす可能性がわかってきました。

肺癌も一部の症例は CXCR4 陽性であることが報告されています。腫瘍内の血管が CXCR4 陽性であれば、CXCR4 阻害薬を投与することで、腫瘍の進行を抑制できる可能性があります。今回の研究では、肺癌のどのような症例が血管において CXCR4 陽性を示すのかを調べます。

2) 予想される医学上の貢献及び研究の意義

研究成果により、肺癌の新しい治療方法の開発につながる可能性があります。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

過去に姫路赤十字病院において原発性の肺癌の摘出手術を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認後～2021年3月31日

3) 研究方法

姫路赤十字病院において原発性の肺癌の摘出手術を受けられた方の組織標本を用いて、CXCR4 を発現しているかどうか調べます。CXCR4 の発現の有無と、診療情報を照らし合わせて、どんな症例が CXCR4 を発現しやすいか検討します。

4) 使用する試料

この研究に使用する試料として、すでに保存されている組織標本を使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報が漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別
- ・ 画像所見、画像検査や病理検査などの検査データ

7) 試料・情報の保存、二次利用

この研究に使用した試料・情報は、研究の中止または研究終了後5年間、当院内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

8) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2020年9月30日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

姫路赤十字病院

氏名：水谷 尚雄

電話：079-294-2251（平日：8時30分～17時00分）